

# ひたちおおたてくてくウォーク

22

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



常陸太田市 文化課エコミュージアム推進室 (内線 541)

## 馬場町ハイキングコース

距離：約 2.7km 所要時間：1 時間 45 分

今回は小雨が降る馬場町を歩きました。馬場八幡宮をスタート地点にし、ハイキングの無事を祈りながら、参道である流籠馬道路から路地を抜けて、太田一高グラウンド脇の太田稻荷に向かいます。さらに進むと同高グラウンドに推定樹齢 100 年の桜の木が見えます。金砂神社・弁財天・旧棚倉街道の観音坂を経て馬場八幡宮へ。距離は短いのですが路地の散策が楽しく、歴史的背景を感じながら歩くことができます。

### 1 馬場八幡宮



天喜 4 年 (1056)、源頼義が前九年の役で出羽出兵の途中、石清水八幡大神を祭り戦勝祈願したとのいわれを持つ。現在の社殿は天正 8 年 (1580) に佐竹義重が建立したもの

### 2 太田稻荷



もとは太田城内にあったが現在の場所に移された。本殿をのぞき込むと手の込んだ彫刻が施され古さを感じる。当地最古の宮と伝えられる

### 3 金砂神社



金砂神社の大祭礼・小祭礼時の祭事場だった

昭和の合併後もしばらくは菅田支所として使われていた場所。菅田村道路元標も立っている



### 8 馬力神



観音坂 (旧棚倉街道の一部) の途中にまとめられて馬力神が立っている。観音寺が近くにあったという

### 7 供養塔



天保の大飢饉のときに奥州から流れてきた大勢の人々が急な坂の途中で力尽きて倒れ、その人たちを供養するために建てられた

### 6 弁財天



八幡宮の末社。八幡宮夏の祭礼の日に弁財天夜祭が毎年行われている



栄町と馬場町を結ぶ急な坂 (古くからこじき坂の呼び名がある) の途中にひっそりと立つ。近くの石垣に葉っぱの化石を見ることができる